

**「松山北高等学校創立120周年記念事業」の完遂・成功へ向けて、
同窓生の皆様、一層の御支援・御協力をお願いいたします！**

母校「愛媛県立松山北高等学校」は、明治33年（1900年）の北予中学校創立以来、大正12年の松山城北高等女学校開校、学制改革や統合等、幾多の変遷を経て、令和2年（2020年）をもって創立120周年を迎えることになりました。創立当初の「文武両道」・「質実剛健」・「清楚」の校風を受け継ぎ数多くの有為な人材を輩出し、卒業生は4万人を超え名実ともに歴史と伝統を誇る名門校としての確固たる地位を築いており、時代を切り拓く人材育成を担う本校の役割は、さらに一層の重みを増しております。

さて、同窓会では、母校創立120周年記念事業の成功を期して、学校やPTAと共に、「記念事業実行委員会」（実行委員長：関谷同窓勝嗣同窓会長）を設立いたしました。120周年記念事業では、学校施設整備として、同窓会館「80周年記念館」の耐震補強・改修工事に取り組むほか、記念誌発行、記念式典、講演会、体育祭、文化祭、同窓会を予定しており、記念事業の原資となる募金目標額2,500万円を目指して、鋭意、募金活動を展開しております。

特に、同窓会館「80周年記念館」は、創立80周年を記念して建築された建物で、完成から40年を経過する中、母校の歴史的な資料の展示、同窓会活動、文化部の活動拠点、体育部の合宿や遠征試合の宿泊受入等に広く利用されております。しかし、耐震診断の結果、耐震強度が弱い弱であることが判明し、使用を継続するためには、耐震補強工事等を行うことが急務となったことから、学校側からの強い要望も受けて、今回の記念事業として、重点的に取り組んでおります。

今回の募金活動としては、同窓生等へ広く募金を呼び掛けるなど、県内外で募金活動を行っており、令和2年6月末で、同窓生、教職員、PTAなど、約3,500名から、約1,900万円のご寄付の申出を賜っております。しかし、募金活動の追い込みの時期において、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響もあり、募金もやや足踏み状態で、記念事業への影響を懸念しております。記念事業の完遂のため、同窓生の皆様、松山北高校関係者の皆様のお力を、是非お貸し下さいますようお願い申し上げます。

つきましては、同窓生の皆様に、改めて、募金へのご協力をお願いさせていただきますので、募金へのご協力、再度の募金や同期会での呼びかけなど、母校創立120周年記念事業の完遂・成功のために、募金活動への一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

創立120周年記念事業への募金方法について

【募金の名称】愛媛県立松山北高等学校創立120周年記念事業募金

【募金金額】一口3,000円。ただし、口数・金額にかかわらず受け付けております。

【募金の方法】銀行等への振込、事務局(松山北高校)への持参や送金を、お願いします。

【振込先】銀行振込の際は、下記のいずれかの口座にお振込みください。

※振込の際は、振込人氏名の後に略元号と卒業年を記載して下さい(例：松山北夫S51)

金融機関名	支店名	種別	口座(記号)番号	名義(加入者名)
ゆうちょ銀行			01620-1-101719	愛媛県立松山北高等学校創立120周年記念
伊予銀行	本町支店	普通	3644131	愛媛県立松山北高等学校創立120周年 記念事業実行委員会委員長 関谷 勝嗣
愛媛銀行	本町支店	普通	6355231	
愛媛信用金庫	松山本町支店	普通	0286882	

(事務局)松山北高校事務局 (089)925-2161

【創立120周年記念事業の進捗状況について】

創立120周年記念事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、松山北高等学校とも相談し、記念式典や記念同窓会の開催を1年延期し、令和3年秋の開催とさせていただきますことといたしました。

なお、記念事業(同窓会館耐震補強工事)は、今秋の完成を目指して、鋭意工事を進めております。

「創立120周年記念事業」は、松山北高等学校のさらなる発展と有為な人材の育成、母校に対する誇りの醸成など、母校の未来のために、大きく寄与できるものと確信しております。

同窓生の皆様、記念事業の完遂のため、募金活動へのご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和2年7月吉日

松山北高等学校創立120周年記念事業実行委員会

実行委員長(同窓会長) 関谷 勝嗣